

プロダクトデータシート

Sikasil® AS-757 SL

電子部品用 セルフレベリング封止材

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

特性	Sikasil® AS-757 SL (A)	Sikasil® AS-757 SL (B)
主成分	2成分形シリコン	
色 (CQP001-1)	ブラック、ホワイト	透明
	混合後	ブラック、ホワイト
硬化機構	重縮合	
硬化タイプ	ニュートラル (脱アルコール型)	
密度 (未硬化)	1.52 kg/l	0.97 kg/l
	混合後	1.41 kg/l
混合比率	A:B 体積比 A:B 重量比	3.9:1 6:1
粘度 (CQP029-6)	9 500 mPa·s	10 mPa·s
	混合後	2 000 mPa·s
性状	セルフレベリング、液状	
施工温度範囲	外気温	5 ~ 40 °C
スナップタイム (CQP554-1)	25 分 ^A	
硬度 (ショアA) (CQP023-1 / ISO 48-4)	55	
引張り強度 (CQP036-1 / ISO 527)	1.7 MPa	
破断時の伸び (CQP036-1 / ISO 527)	40 %	
体積抵抗率 (DIN IEC 60093)	4.8 × 10 ¹² Ω·cm	
電気力 (DIN IEC 60243-1)	21 kV/mm	
熱伝導率 (DIN 52612)	0.36 W/mK	
適用温度範囲 (CQP513-1)	-40 ~ 150 °C	
保存期間	6 カ月 ^B	

CQP = Corporate Quality Procedure

A) 23 °C / 50 % r. h.

B) 25 °C以下の乾燥した場所で保管 (未開封の場合)

製品概要

Sikasil® AS-757 SL は、電子部品封止用の非腐食性、速硬化、2成分形シリコン系封止材です。

特長

- 流動性がよい
- 優れた誘電特性
- ほとんどの太陽光発電基盤に良好な接着性を示す
- 過酷な環境条件下でも非常に優れた性能を発揮する
- 揮発性が低い
- UL 94 V0 試験済み (ホワイト)

適用範囲

Sikasil® AS-757 SL は、過酷な環境条件下の耐性が要求される電子部品の封止や保護に使用できます。太陽光発電市場でのジャンクションボックスの封止用に開発されています。本製品は施工経験のある専門業者での使用を前提としています。使用する被着材に対する接着性と実使用条件での適合性の事前確認は必ず実施してください。

硬化機構

Sikasil® AS-757 SL は、2成分の混合直後より硬化が開始します。

硬化速度は主に温度に影響を受け、温度が高くなるほど硬化が速くなります。硬化促進のために Sikasil® AS-757 SL を 50℃ まで加温することができますが、50℃ 以上の加温は発泡する可能性があるため推奨しません。

本製品は密閉された部位にも使用できませんが、硬化過程でガスが放出されることを考慮する必要があります。

ミキサーオープンタイム、すなわち、吐出や捨て打ちをしないで材料をスタティックミキサー内部に残留させておける時間は、上記のスナップタイムよりも大幅に短くなります。

施工方法

下地処理

表面は清潔で乾燥させ、グリス、オイル、そしてホコリを完全に除去してください。表面処理は、被着材の種類や仕様によって決まり、長期的な接着には極めて重要です。

施工

被着材と製品の最適温度は 15～25℃ です。

Sikasil® AS-757 SL を塗布する前に、A成分とB成分を上記記載の混合比率、±10%の精度で、均一に、かつ気泡ができないように混合してください。市販の計量器や攪拌機が使用可能です。適切なポンプシステムの選定と設定に関しては、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスまでお問い合わせください。

B成分は湿気と反応するため、空気に触れる時間はできるだけ短時間になるように考慮してください。

除去

硬化前の Sikasil® AS-757 SL は、Sika® Remover-208 や他の適切な溶剤を用いて工具や機械から取り除いてください。硬化後は機械的に取り除くしかありません。

再利用可能な金属製のスタティックミキサーは、通常、Sika® Mixer Cleaner で洗浄できます。

手など皮膚に付着した場合は、ただちに Sika® Cleaner-350H のようなウェットタオルで拭き取るか、適切な工業用ハンドクリーナーと水で洗い流してください。皮膚に溶剤は使用しないでください。

上塗り塗装

Sikasil® AS-757 SL は上塗り塗装できません。

施工限度

Sikasil® AS-757 SL に影響を与える材料を除外するには、ガスケット、セッティングブロック、シーリング材など、直接および間接的に接触するすべての材料は、事前に Sika によって確認されている必要があります。

2種類以上の異なる反応系シーリング材が使用される場合、先に施工されたシーリング材が完全硬化してから次のシーリング材を施工してください。

Sikasil® AS-757 SL は、Sika Industry による当該プロジェクトの詳細な審査と書面による承認後、一連の用途にのみ使用できます。

その他の情報

ここに記載している内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスにお問合せください。以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)
- General Guideline, Bonding and Sealing with Sikasil® AS-Products

荷姿

Sikasil® AS-757 SL (A)

ペール缶	12 kg
------	-------

Sikasil® AS-757 SL (B)

ペール缶	2 kg
------	------

データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社でご提供いたします。

プロダクトデータシート

Sikasil® AS-757 SL

Version 01.01 (07 - 2023), ja_JP

012703307570001000

シーカ・ジャパン株式会社

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7

赤坂Kタワー7F

Phone: 03-6434-7291

jpn.sika.com



認証取得：
平塚・小野・新南陽



認証取得：
平塚・小野・新南陽

